

1 研究課題名

パストツレラ属菌の薬剤耐性状況の把握と感染源推定法開発のための研究
（「細菌ゲノミクスを基礎とした病原体サーベイランスへの応用に向けた研究」の一環として実施します。）

2 研究期間

令和5年11月20日から令和9年3月31日

3 研究機関

本研究は、福岡県保健環境研究所、株式会社キューリン、札幌臨床検査センター株式会社と行う多機関共同研究です。

研究代表者：福岡県保健環境研究所 病理細菌課 重村 洋明

4 実施責任者

福岡県保健環境研究所 病理細菌課 重村 洋明

5 研究の目的

ヒトに感染するパストツレラ属菌がどのような病原性や病原因子を持つのか、どのような抗菌薬に耐性を示し、どのような薬剤耐性の原因遺伝子を持つのか、どこに薬剤耐性遺伝子が存在しているのか、どのような経路でパストツレラ属菌がヒトに感染しているのか、パストツレラ属菌に地域的な特徴があるのかを調べることを目的にしています。

6 研究の方法

この研究では、令和4年1月1日から令和9年3月31日までの期間に、医療機関を受診され、診療目的で医療機関から検査機関（株式会社キューリン、札幌臨床検査センター株式会社）へ委託された細菌検査の結果として、パストツレラ属菌が分離された方を対象とさせていただきます。この研究では、菌株及び菌株に関わる疫学情報を用いて、細菌学的手法、遺伝学的手法、分子疫学的手法、疫学的手法、生物物理化学的手法により解析を行う予定です。

7 個人情報の取り扱い

この研究では、対象の方の年齢、性別、検査材料、感染原因、感染経路、動物との接触歴、発症日、病態に関する情報を使用する可能性があります。個人を特定できる情報（氏名、電話番号、自宅住所）は一切使用しません。そのため、対象者個人のプライバシーは保護されます。

また、検体やそれに付帯する情報は当所に搬入される時点で個人を識別できないようにされており、医療機関名も記号化されるため、菌株の分離元となった方を特定することはできません。そのため、対象者の方が不利益を被ることはありません。なお、個人を識別できないようにされているため、特定の方から結果の開示や削除を求められても、検体を特定できずご希望に添えない場合があります。あらかじめご了承ください。

8 本研究に関するお問い合わせ先

福岡県保健環境研究所 病理細菌課

〒818-0135 福岡県太宰府市大字向佐野 39

電話：092-921-9944

9 その他

本研究参加による直接的な利益はありません。この研究に関して、開示すべき利益相反は一切ありません。また、この研究に係る外部研究費について福岡県保健環境研究所利益相反（COI）委員会の承認を得ており、公正性を保ちます。